

氏 名	久保田 牧子
学位の種類	修士（看護学）
学位記番号	修士第213号
学位授与の要件	学位規則第3条第1項
学位授与年月日	平成29年 3月10日
学位論文題目	特別支援学校で看護師が行う医療的ケアに含まれる教育的意味合い
審査委員	主査 教授 宮松 直美 副査 講師 中西 京子 副査 講師（学内） 白坂 真紀

## 論文内容要旨

※整理番号	218	(ふりがな) 氏名	くぼた まきこ 久保田 牧子
修士論文題目	特別支援学校で看護師が行う医療的ケアに含まれる教育的意味合い		
<p>1. 研究目的</p> <p>特別支援学校において学校看護師が日々行っている医療的ケアの具体的内容とその意味や考え方を分析し、特別支援学校の看護師が行う医療的ケアに含まれる教育的意味合いについて明らかにすること。</p> <p>2. 研究方法</p> <p>半構成的面接法を用いた質的記述的研究</p> <p>3. 研究結果</p> <p>特別支援学校で看護師が行う医療的ケアの教育意味に関連しての実際として、【看護師の役割を見出すことに葛藤】【学校看護師の責任の曖昧さに翻弄】【看護師の常識が活かされない環境であることに気づき】【看護師の専門性の評価の低さを痛感】【看護師が介入できる度合いを模索】【養育者の意向に寄り添い】【看護の技を駆使して生徒の学校生活の安全を保護】【生徒の自立を支援】【生徒の資質の向上を意図】【自己研鑽の蓄積で生徒の能力を発見】【教員と生徒の関係性を尊重】【教員の行う医療的ケアを支持】【正しい医療的ケアを教員が維持する難しさを実感】【教育と医療の歩み寄りが不十分】【看護師が教員の補佐役であることを理解】【多職種協働が不可欠であると自覚】の16のカテゴリーが抽出された。</p> <p>4・考察</p> <p>特別支援学校で看護師が行う医療的ケアの教育的意味合いは、看護師自身の教育現場への意識に関連した教育的意味合い、生徒に対しての教育的関わりに関連した教育的意味合い、教員の教育活動のサポートに関連した教育的意味合いの3つに分けられる。看護師の行う医療的ケアの教育的な関わりは教育を意識しているだけではなく、子どもの成長発達を促す看護として行っており、そこに教育的意味合いが含まれていた。看護師の行う看護における教育的な関わりと教育の専門家としての教員の教育的な関わりがともに歩みよれば、子どもの安全でより効果的に生徒の自立を高めていけると考える。</p> <p>5. 総括</p> <p>在宅医療の中の特別支援学校で教育に添う看護が展開されている事実を障害がある子どもに関わる職業の人とお互い理解し合うことで、子どもの自立を促すことにつながる。さらに小児在宅医療における特別支援学校で勤務する看護師の専門性は、重症心身障害児のより豊かな教育とその生活の一端を担えるのではと考える。</p>			

(備考) 1. 研究の目的・方法・結果・考察・総括の順に記載すること。(1,200字程度)

2. ※印の欄には記入しないこと。